

奈良県指定文化財調査票

調査日	2020 年	12 月	12 日	記入者	東辻裕子	
調査者名	石井	亀田	神野	鈴木	東辻	前田

文化財名	津風呂神社のサカキカズラ					
種類	<input type="checkbox"/> 史跡	<input type="checkbox"/> 名勝	<input checked="" type="checkbox"/> 天然記念物	<input type="checkbox"/> 有形民俗文化財	<input type="checkbox"/> その他 ( )	
指定年月日	1953年(昭和28)3月23日					
所在地	吉野郡吉野町津風呂					
所有者 管理者	津風呂神社					
員数						
時代区分						
樹木の場合	(樹木名) サカキカズラ				(樹齢)	
案内板の状況	奈良県教育委員会作成の説明板が設置されている					
公開	常時公開					
保存状態	<input type="checkbox"/> 非常に良い	<input type="checkbox"/> 良い	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 悪い	<input type="checkbox"/> 非常に悪い	
	補足(吉野町による現地調査において発見できず)					
当面の課題	当年度、町の担当者と樹木医による現地調査の際、サカキカズラの有無は確認できず。					
今後の課題	対象物がないのであれば文化財の指定を再検討するべきではないか。					
その他 (由緒など)	サカキカズラはキョウチクトウ科の常緑ツル性の木。中国、台湾、インド等に分布し、日本では千葉県以西の本州、四国、九州、沖縄の低地から山地の林内に生育。他の木等に巻き付き太いもので径5cmになる。全体は無毛で枝はやや紫色を帯びる。枝先に淡黄色の花が集まって咲く。実は瘦果(そうか)の円錐状で先細り。長さ約1.7cm、実の先に3cmほどの白い毛が生え、風に吹かれて散布する。(林野庁HPより)					
コメント	暖地性植物であるサカキカズラが当地に自生しているのが珍しいのに消滅してしまったのであれば残念だ。今後も環境の変化で淘汰される天然記念物が出てくるのではないかと心配される。 花が咲く頃にもう一度現地調査をしたいと思う。  (サカキカズラの花と実の画像は、環境省宇久井ビジターセンターのホームページ掲載の画像を許可をいただいて添付しました)					

奈良県指定文化財調査票(写真)

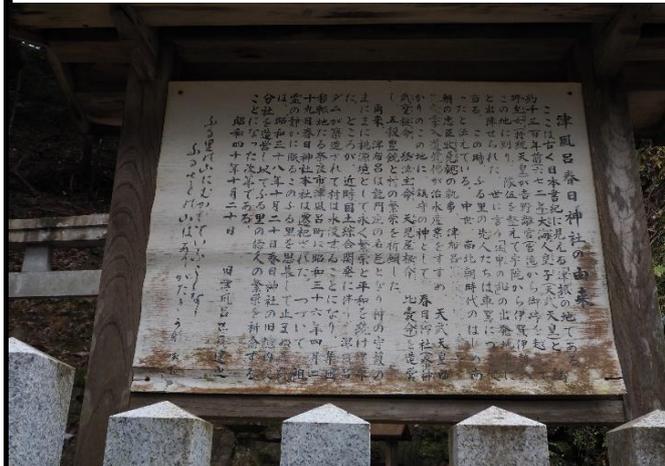
調査日	2020 年	12 月	12 日	記入者	東辻裕子	
調査者名	石井	亀田	神野	鈴木	東辻	前田

文化財名	津風呂神社のサカキカズラ
------	--------------

サカキカズラ説明板	津風呂神社の全容
-----------	----------



津風呂神社の説明板	花 (環境省宇久井ビジターセンターのHPより)
-----------	-------------------------



実 (環境省 宇久井ビジターセンターのHPより)	
--------------------------	--

